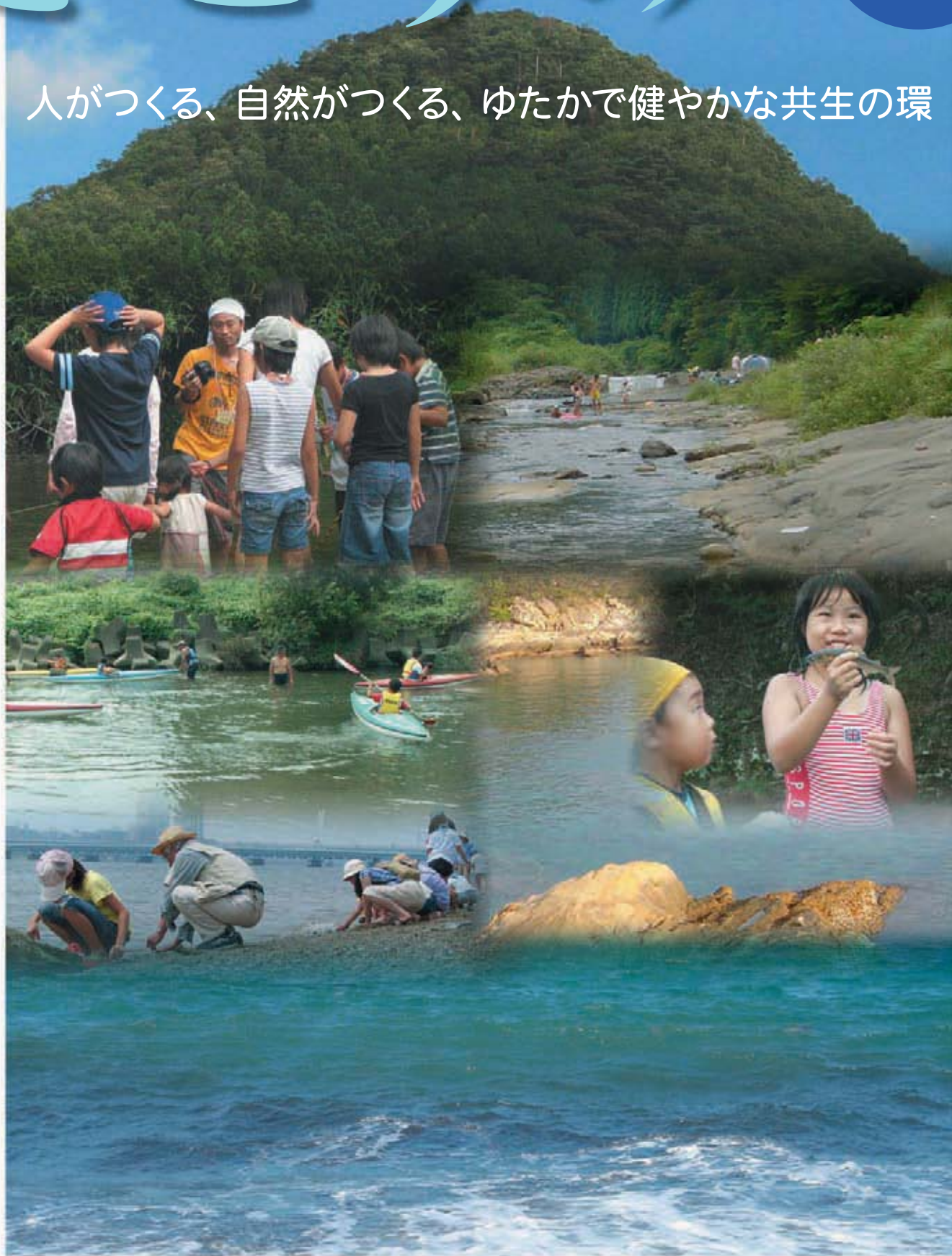


さとうみ

里海
Sato-umi

人がつくる、自然がつくる、ゆたかで健やかな共生の環

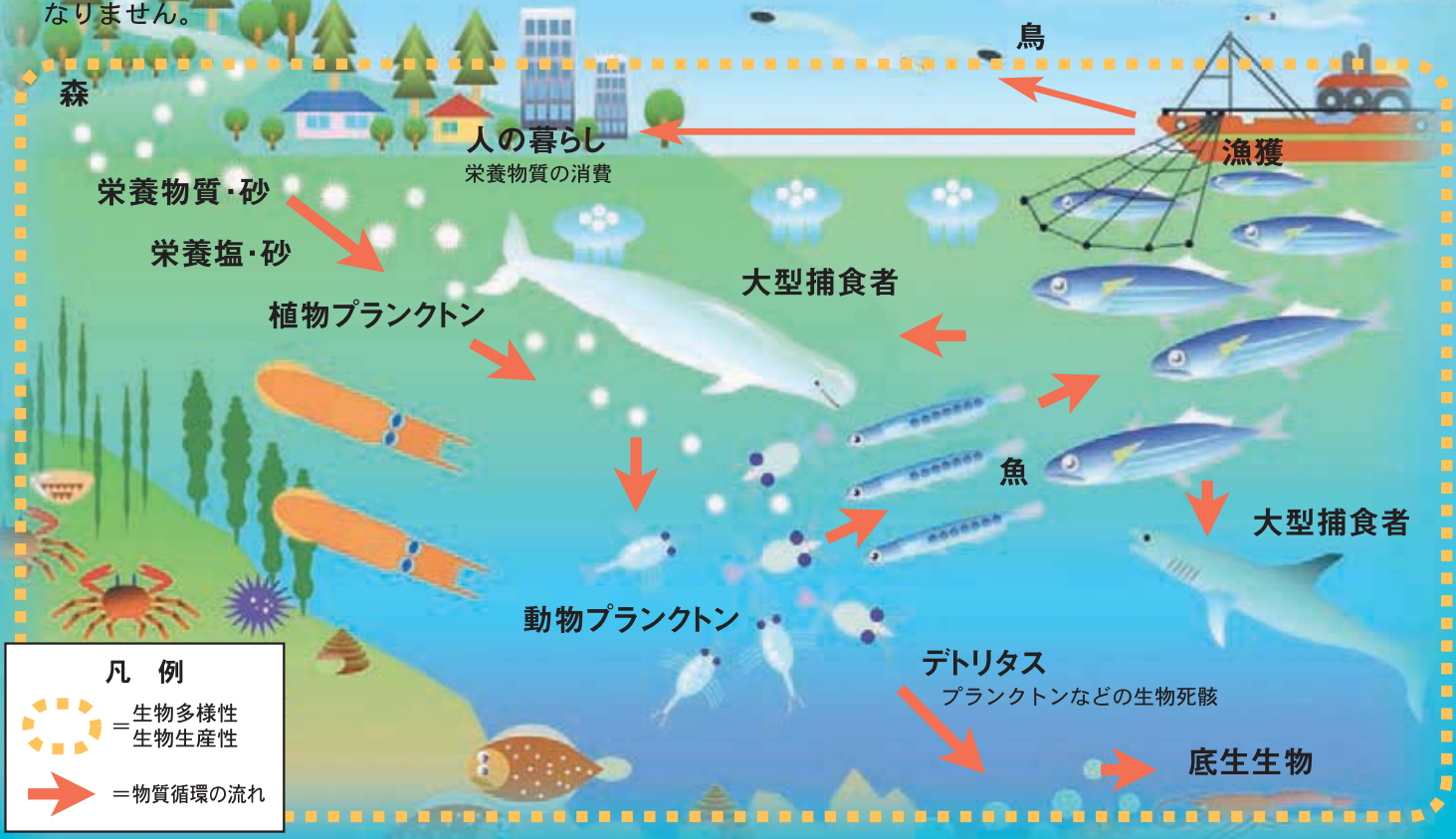


さとうみ

里海って、なに？

それは人の暮らしと自然の営みが密接な沿岸海域のこと!

里海は古くから水産・流通をはじめ、文化と交流を支えてきた大切な海域です。高い生物生産性と生物多様性が求められるとともに、人と自然の領域の中間点にあるエリアでもあり、陸地でいう里山と同じく人と自然が共生する場所でもあります。健全な里海は、人の手で陸域と沿岸海域が一体的に総合管理されることによって、物質循環機能が適切に保たれ、豊かで多様な生態系と自然環境を保全することで、私たちに多くの恵みを与えてくれます。この貴重な財産を次代へと継承するため、より多くの人々が環となって「望ましい沿岸海域の環境」を維持していかなければなりません。



里海づくりをめざして

豊かで健全な里海を守っていくためには、太く・長く・なめらかな物質循環が不可欠です。

●森から海まで、つながる水環境の保全

雲が雨となり山に降り、川となって海へ帰る。この水循環を保つことが重要です。一見、海とは関係がないように思える森やまちの水環境も、健全でなければ豊かな里海は育まれません。

●海洋生物の環境を考えた資源管理を

わたしたちにとって重要な水産資源で、食物連鎖の重要な位置をしめる魚介類も当然、生物多様性の環の一部です。この生態系のバランスが崩れることがないよう、生息海域の保全や資源管理をしっかりと行う必要があります。



望ましい沿岸海域の環境をめざして

わたしたちの暮らしや、農林水産業・商工業など様々な営みに伴う消費と排出は、森から海へとつながる水環境に少なからず影響を与えています。自然が支える豊かな生態系を崩さない努力と、より多くの人に親しみと理解をもって里海を大切に思ってもらえる機会をつくるのが大切な取り組みです。



脅かされる生物生息域の環境



赤潮



青潮



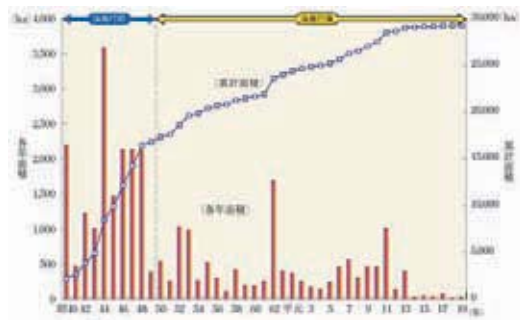
油流出事故

高度成長の時代から、沿岸海域とその周辺の水環境は深刻なダメージを受けました。現在は環境保全の意識が高まり、少しずつ海域の環境は回復していますが、さらなる努力が必要です。

生物の生息場の喪失



瀬戸内海における藻場・干潟の面積の推移



瀬戸内海の埋立て面積

近年、生物の生息場として重要な藻場・干潟が埋め立てにより減少し、生態系のバランスに影響を与えています。

里海づくりに向けて求められること

●まず、より多くの人の集まりを!!

里海づくりは、単なる言葉だけでイメージする不確かな概念ではなく、沿岸海域の人々が集まって、活発に関わり合う「具体的な行動」からスタートします。



●場と主体が一体となった活動を!!

物質循環・生態系と、人の関わり・ふれ合いのバランスが里海づくりの活動を支えます。里海と密接な関係がある場所で、積極的に活動する人々が、連携と協働を継続して実践することが大切です。

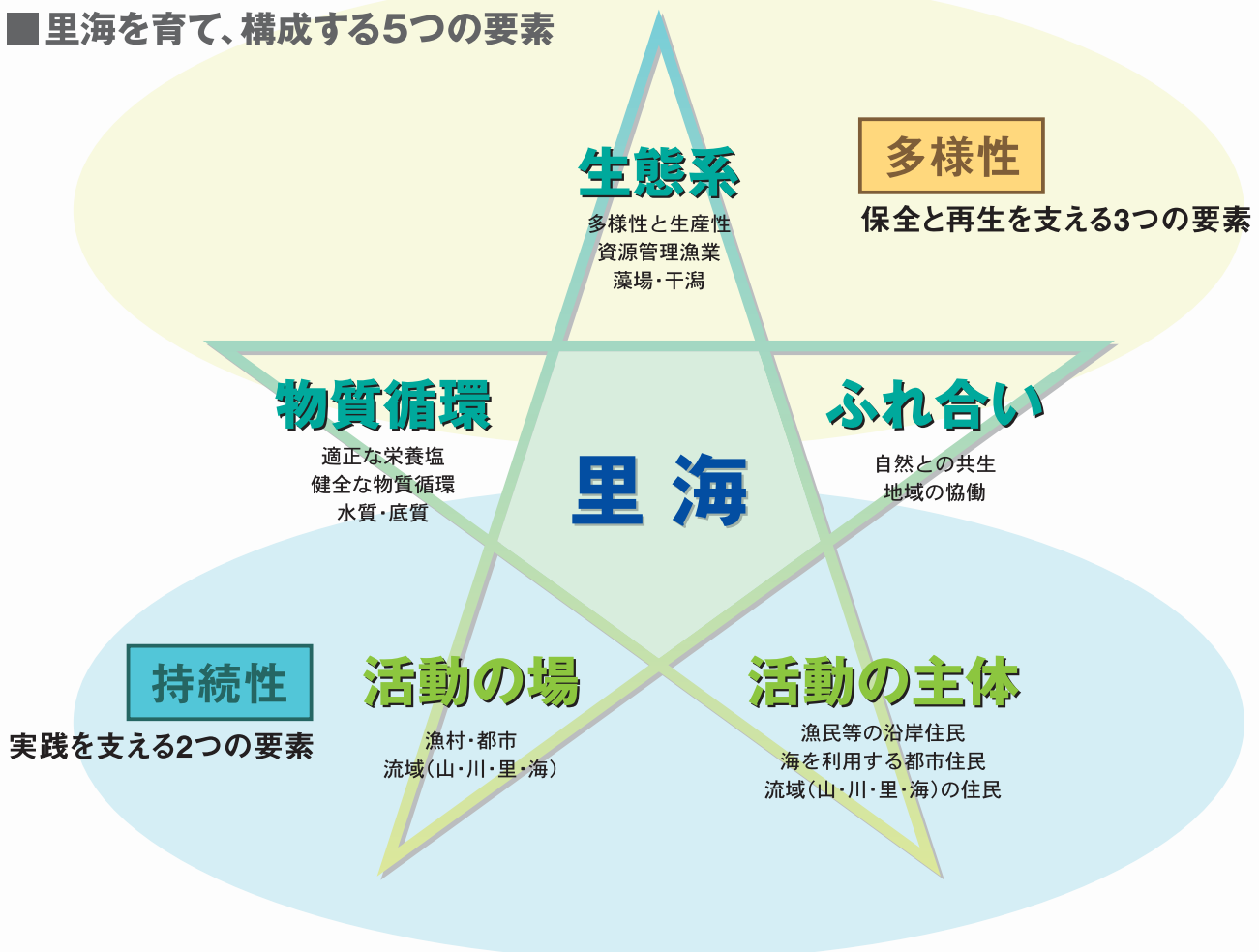


●海のように広く、潮の流れのように柔軟に!!

里海を支える重要な役割・要素は当然、地域・海域によって多様です。個々の特性や個性を大切に、相互に広く柔軟に連携・理解し合うことで、地域・海域を超えたつながりをめざします。



■里海を育て、構成する5つの要素



いま、里海づくりに向けた活動が各地

■流域一体型

森から海までを一体として捉えた活動

磯焼けなどの問題を抱えている海域で生活する人たちが、森・川・海を一体と捉え、連続する水環境の出発点である森や山林を守る活動が行われています。

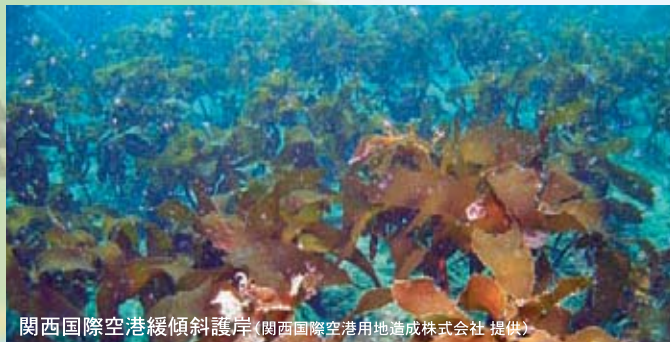


植樹(岩手県一関市提供)

■ミティゲーション型

都市開発などに伴い失われた環境の再生活動

都市開発などに伴い環境に与える影響を緩和、補償するため、事業者が取り組む事業です。失われた環境の再生や創出が行われています。



関西国際空港緩傾斜護岸(関西国際空港用地造成株式会社提供)

■都市型

都市近郊にある藻場など浅海域の保全・再生活動

都市のすぐ近くに存在する干潟やアマモ場などの自然環境を活用して、市民参加型の環境保全・再生活動を行っています。



東京湾:横浜(NPO法人 海辺づくり研究会 提供)



●クラフト教室



●沿岸生物調査



●汽水の生態系観察



●海岸の清掃活動



●浮遊するゴミの除去



●新舞子 干潟

で取り組まれています。



●源流部生物調査



●植樹祭



●タイドプール体験学習



●生物学習教室



●ボラ待ち櫓

■鎮守の海型

禁漁区・禁漁期の設定による神域づくり的な活動

特定の島や海域で人の出入りや漁業を制限し、神域的に位置づけることで、漁業など、人の手が入らない状態で自然を守る活動です。



大分県姫島

■体験型

都市近郊で行う、都市住民による体験活動

都市近郊の漁村などで、環境や生き物を用いた体験型学習の実施。海と自然について多くの住民が学びふれ合う、体験活動を行っています。



兵庫県赤穂海岸

■漁村型

漁村が主体となり、漁業活動の中で実施する活動

アマモ場の再生や創成、海底のゴミ回収などを通じて、漁業者自らが中心となり、漁場環境の改善に取り組む活動です。



三重県英虞湾

里海づくりに向けた我が国の取り組み

里海の創生は、その必要性や重要性が我が国のいくつかの基本計画にも位置付けられており、これを踏まえて様々な取り組みが進められています。

1. 21世紀環境立国戦略（平成19年6月閣議決定）

低炭素社会、循環型社会、自然共生社会づくりの取組を統合的に進めていくことにより地球環境の危機を克服する持続可能な社会を目指す基本計画です。この中には、今後1、2年で重点的に着手すべき8つの戦略が示されていますが、その6「自然の恵みを生かした活力溢れる地域づくり」において、豊饒の里海の創生が位置づけられています。

戦略6 自然の恵みを生かした活力溢れる地域づくり

○豊かな水辺づくり

（豊饒の里海の創生）

藻場、干潟、サンゴ礁等の保全・再生・創出、閉鎖性 海域等の水質汚濁対策、持続的な資源管理など総合的な取組を推進することにより、多様な魚介類等が生息し、人々がその恵沢を将来にわたり享受できる自然の恵み豊かな豊饒の「里海」の創生を図る。

URL: http://www.env.go.jp/guide/info/21c_ens/index.html

2. 第三次生物多様性国家戦略（平成19年11月閣議決定）

生物多様性の保全と持続可能な利用に関わる国の施策の目標と取組の方向を定めた基本計画です。この第1部 生物多様性の保全及び持続可能な利用に向けた戦略に、里海についての考え方が示されています。

第3章 生物多様性の保全及び持続可能な利用の目標

第2節 生物多様性から見た国土のグランドデザイン(5)沿岸域

昔から豊かな海の恵みを利用しながら生活してきた、人の暮らしと強いつながりのある地域

また、第2部 生物多様性の保全及び持続可能な利用に関する行動計画においては、以下の様に示されています。

第1章 国土空間的施策

第9節 沿岸・海洋

自然生態系と調和しつつ人手を加えることにより、高い生産性と生物多様性の保全が図られている海

URL: <http://www.env.go.jp/nature/biodic/nbsap3/>

3. 海洋基本計画（平成20年3月閣議決定）

海洋の利用と海洋環境の保全との調和を図り、新たな海洋立国を実現するための海洋基本法が平成19年4月に成立、7月に施行されたことを受けて策定された、海洋と人類の共生に貢献することなどを目的とする基本計画です。この第2部 政府が総合的かつ計画的に講ずべき施策の中で、里海について以下のとおり触れられています。

1 海洋資源の開発及び利用の推進

(1)水産資源の保存管理

…水産資源の回復を図りつつ、持続可能な利用を推進。その際、沿岸海域において、自然生態系と調和しつつ人手を加えることによって生物多様性の確保と生物生産性の維持を図り、豊かで美しい海域を創るといふ「里海」の考え方の具現化を図る。

(2)海洋環境の保全等

…また、沿岸域のうち、生物多様性の確保と高い生産性の維持を図るべき海域では、海洋環境の保全という観点からも、「里海」の考え方が重要である。

URL: <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kaiyou/kihonkeikaku/index.html>

Sato-umi

人と自然は共にあるからこそ豊かです
私たちに身近な里海は
私たちの営みをもっとも影響する海域
多様な生態系と共生していくために
里海を守り育む取り組みの環を
より多くの人たちと広げていきましょう

カブトガニ

(写真提供/カブトガニ博物館:岡山県笠岡市)



漁業

(写真提供/社団法人 瀬戸内海環境保全協会)



レクリエーション

(写真提供/人を自然に近づける川いっい会)



藻場・干潟

(写真提供/NPO法人 海辺づくり研究会)

さとうみ

里海
Sato-umi

人がつくる、自然がつくる、ゆたかで健やかな共生の環

発行/環境省 水・大気環境局水環境課 閉鎖性海域対策室
<http://www.env.go.jp/water/heisa.html>

作成/社団法人 瀬戸内海環境保全協会
<http://www.seto.or.jp/setokyo/>

発行日/平成21年3月